

行政事業レビューシート (国土交通省)

予算事業名	無人の国境離島における活動拠点としての港湾機能導入の検討に必要な経費		事業開始年度	平成21年度		作成責任者
担当部局庁	港湾局		担当課室	振興課 海洋利用開発室		室長 中道正人
会計区分	一般会計		上位政策	海洋・沿岸域環境や港湾空間の保全・再生・形成、海洋廃棄物処理、海洋汚染防止を推進する		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	海洋基本法 第26条		関係する計画、通知等	海洋基本計画		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	遠隔離島において、輸送や補給等が可能な活動拠点を整備するにあたって、遠隔離島における港湾機能導入の際に必要なとなる施設の維持管理上の課題等を検討することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>周囲を海で囲まれた離島にとって、港湾は各種活動の支えとなるインフラであることから、海洋基本計画の推進にあたっては、国境離島で必要な港湾機能についての検討が不可欠である。しかしながら、無人の国境離島へ港湾機能を導入した場合の港湾の施設の維持管理体制や施設使用料徴収等の運営体制が未整理である。</p> <p>よって、無人の国境離島における港湾機能導入に向けた管理・運営方策の検討を行い、今後の海洋開発・保全等のさらなる推進に向けて取り組んでいくこととした。</p>					
実施状況	港湾が存在するものの遠隔地にあるために港湾管理者が常駐していない島(1島:2地区)を対象に関係者へのアンケート(ヒアリング)調査を実施。また、調査結果を踏まえ、港湾施設の維持管理上の課題を抽出し、効率的な維持管理手法の検討を実施。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	-	3	-	-
	執行額	-	-	3		
	執行率	-	-	100.0%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	港湾局が自ら契約等を行う業務であることから、支出先や用途については全て把握している。また、支出にあたっては検査等を行い実施内容の確認を行っている。				
	見直しの余地	本事業については、平成21年度に遠隔離島における港湾施設の維持管理上の課題の検討を実施したことにより、当初の目的を概ね達成したと認められることから、今後は調査結果を踏まえ、遠隔離島における活動拠点の整備を推進することとし、本事業については廃止することとする。				
予算監視の効率化	【事業廃止】 事業目的の達成状況から、改めて予算措置を講ずる必要性はないと認められるため廃止事業とする。					
補記	<p>【予算科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・008 海洋環境対策費 ・95 海洋・沿岸域環境の保全等の推進に必要な経費 (21年度予算額) (21年度決算見込額) ・95016-2122-08 職員旅費 0.5百万円 0.5百万円 ・95016-2123-09 海洋環境対策調査費 2百万円 2百万円 					

国土交通省
2百万円

遠隔離島における港湾施設の
維持管理のあり方に係る
企画立案及び事業の実施

【企画競争入札】

A:(財)沿岸技術研
究センター
2百万円

職員旅費
0.5百万円

遠隔離島における港湾施設
の維持管理上の課題の検討

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て捕捉する)
(単位:百万円)

A. (財)沿岸技術研究センター

費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
調査費	遠隔離島における港湾施設の維持管理上の課題の検討	2			
計		2	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)